

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

p-ジクロロベンゼンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する繁殖阻害試験

試験番号

EDR95003

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドラインNo. 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: *p*-ジクロロベンゼン
- 2) 暴露方法: 半止水式(2日毎に試験液の全量を交換)
- 3) 供試生物: オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間: 21日間
- 5) 連数: 1濃度区につき4連
- 6) 生物数: 40頭/1濃度区(1連につき10頭で1濃度区40頭)
- 7) 試験濃度: 対照区、助剤対照区(助剤濃度 9mg/L), 0.10, 0.32, 0.56, 1.0および1.8mg/L(原則として、公比 1.8)
- 8) 試験液量: 1150 mL
- 9) 照明: 自動調光照明、16時間明/8時間暗
- 10) 試験水温: $20 \pm 1^{\circ}\text{C}$

結 果

- 1) 21日間の親ミジンコの50%致死濃度(LC50)
=1.0 ~ 1.8 mg/L
- 2) 21日間の50%繁殖阻害濃度(ErC50)
=0.32 ~ 0.56 mg/L
- 3) 最大無作用濃度(NOECr) = 0.10 mg/L
- 4) 対照区と有意差の認められる最低濃度(LOECr) = 0.32 mg/L

(上記濃度は全て設定値に基づく値)